



平成 28 年 2 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社 内 田 洋 行  
代 表 者 名 代表取締役社長 大 久 保 昇  
(コード番号 8057 東証第一部)  
問 合 せ 先 取締役常務執行役員経営管理本部長  
秋 山 慎 吾  
(TEL. 03-3555-4066)

### 当社子会社（ウチダエスコ株式会社）の業績予想の修正に関するお知らせ

当社子会社であるウチダエスコ株式会社は、平成 27 年 8 月 31 日付「平成 27 年 7 月期 決算  
短信」にて発表いたしました平成 28 年 7 月期（平成 27 年 7 月 21 日～平成 28 年 7 月 20 日）  
業績予想を別添資料のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本日当社においても、「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表しておりますので、  
ご参照ください。

以 上



平成28年2月17日

各位

上場会社名 ウチダエスコ株式会社  
 代表者 代表取締役社長 江口 英則  
 (コード番号 4699)  
 問合せ先責任者 取締役常務執行役員管理本部長 久保 博幸  
 (TEL 047-382-4111)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

平成27年8月31日付「平成27年7月期決算短信」にて公表いたしました平成28年7月期(平成27年7月21日～平成28年7月20日)の業績予想について下記の通り修正することといたしましたので、お知らせします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成28年7月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年7月21日～平成28年1月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,400	390	390	240	66.75
今回修正予想(B)	5,723	253	255	160	44.50
増減額(B-A)	△677	△137	△135	△80	
増減率(%)	△10.6	△35.1	△34.6	△33.3	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成27年7月期第2四半期)	6,013	385	390	253	70.46

平成28年7月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年7月21日～平成28年7月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,800	770	770	480	133.50
今回修正予想(B)	11,500	550	550	300	83.44
増減額(B-A)	△1,300	△220	△220	△180	
増減率(%)	△10.2	△28.6	△28.6	△37.5	
(ご参考)前期実績(平成27年7月期)	11,765	707	719	412	114.78

平成28年7月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年7月21日～平成28年7月20日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,500	750	480	133.50
今回修正予想(B)	11,200	600	350	97.35
増減額(B-A)	△1,300	△150	△130	
増減率(%)	△10.4	△20.0	△27.1	
(ご参考)前期実績(平成27年7月期)	11,454	726	419	116.62

修正の理由

1 連結業績予想修正の理由

(1) 平成28年7月期第2四半期(累計)連結業績予想

当社が平成27年8月31日に公表いたしました業績予想におきましては、前連結会計年度に影響のあった、前々連結会計年度のWindowsXPサポート終了対応案件及び消費税増税前駆け込み需要の反動が解消され、業績は堅調に推移すると見込んでおりました。

しかしながら、売上高につきましては、平成27年初からのビジネス市場における国内PC出荷台数の前年比マイナス傾向やオフィス空室率の低下に伴う大型オフィス案件の低減等により売上高が減少し、さらに利益面につきましては、これらに加えて仮想構築サービスなど新規分野ビジネスのサポートコストの増加により利益が減少いたしました。

この結果、売上高は前回予想比6億77百万円減(10.6%減)の57億23百万円、営業利益は前回予想比1億37百万円減

(35.1%減)の2億53百万円、経常利益は前回予想比1億35百万円減(34.6%減)の2億55百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前回予想比80百万円減(33.3%減)の1億60百万円となる見込みです。

## (2)平成28年7月期通期連結業績予想

通期の連結業績予想につきましては、概ね第2四半期(累計)連結業績予想の修正と同じ理由により、売上高は予想比13億円減(10.2%減)の115億円、営業利益は前回予想比2億200百万円減(28.6%減)の5億50百万円、経常利益は前回予想比2億200百万円減(28.6%減)の5億50百万円となる見込みです。

また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記の理由に加えて、平成28年度税制改正で予定されている法人税減税に伴う繰延税金資産の取り崩しを見込んだことから、前回予想比1億80百万円減(37.5%減)の3億円となる見込みです。

## 2 個別業績予想修正の理由

### (1)平成28年7月期通期個別業績予想

概ね通期の連結業績予想の修正と同様の理由により、当社が平成27年8月31日に公表いたしました業績予想と比して、売上高は前回予想比13億円減(10.4%減)の112億円、経常利益は前回予想比1億50百万円減(20.0%減)の6億円、当期純利益は前回予想比1億30百万円減(27.1%減)の3億50百万円となる見込みです。

※上記の予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上